

2011 年度国公立薬大・薬学部の入学状況

大学名	総定員数 (a)	入学者数 (b)	定員充足率 (b/a)
北海道大学*（一括）	80	(*)24	
北海道医療大学	150	186	1.24
北海道薬科大学	210	224	1.07
青森大学	90	54	0.60
岩手医科大学	160	167	1.04
東北大学*（一括）	80	83	1.04
東北薬科大学*	340	359	1.06
奥羽大学	140	96	0.69
いわき明星大学	90	52	0.58
国際医療福祉大学	180	198	1.10
高崎健康福祉大学	90	91	1.01
城西大学*	300	311	1.04
日本薬科大学	350	255	0.73
千葉大学*（一括）	80	88	1.10
東邦大学	220	251	1.14
東京理科大学*	180	183	1.02
日本大学	240	264	1.10
千葉科学大学*	170	98	0.58
城西国際大学	150	75	0.50
帝京平成大学	240	199	0.83
東京大学*（一括）	80	(*)2	
東京薬科大学	420	430	1.02
明治薬科大学*	360	403	1.12
昭和大学	180	195	1.08
昭和薬科大学	240	248	1.03
星薬科大学*	280	318	1.14
慶應義塾大学*	210	247	1.18
北里大学*	285	293	1.03
武蔵野大学	145	140	0.97
帝京大学	320	329	1.03
横浜薬科大学	360	454	1.26
新潟薬科大学	180	163	0.91
富山大学*	105	112	1.07
金沢大学*（一括）	75	77	1.03
北陸大学	306	169	0.55
静岡県立大学*（一括）	120	123	1.03
名古屋市立大学*	100	135	1.35
名城大学	250	258	1.03
愛知学院大学	150	169	1.13
金城学院大学	150	154	1.03
岐阜薬科大学*	120	142	1.18
鈴鹿医療科学大学	100	109	1.09
京都大学*	80	82	1.03
京都薬科大学	360	373	1.04
同志社女子大学	120	132	1.10
立命館大学	100	111	1.11
大阪大学*	80	87	1.09
大阪薬科大学*（一括）	300	310	1.03
近畿大学*	180	204	1.13
摂南大学	220	234	1.06
大阪大谷大学	140	140	1.00
神戸薬科大学	270	317	1.17
武庫川女子大学*	250	270	1.08
神戸学院大学	250	272	1.09
兵庫医療大学	150	171	1.14
姫路獨協大学	120	59	0.49
岡山大学*	80	84	1.05
広島大学*	60	63	1.05
広島国際大学	160	152	0.95
安田女子大学	130	66	0.51
福山大学	200	101	0.51
就実大学	120	100	0.83
徳島大学*（一括）	80	88	1.10
徳島文理大学	200	90	0.45
徳島文理・香川薬学部*	120	58	0.48
松山大学	160	73	0.46
九州大学*	79	85	1.08
福岡大学	230	257	1.12
第一薬科大学	173	182	1.05
長崎大学*	80	91	1.14
長崎国際大学	120	100	0.83
熊本大学*	90	97	1.08
九州保健福祉大学	170	165	0.97
崇城大学	120	124	1.03
	13,068	12,664	(*)0.97

今年度も定員割れ続く

全国の薬系大学・薬学部の入学者数は、今年度も総定員数に満たなかったことが本紙調査で明らかになった。大学独自の入学方式の関係で入学者数が確定しない東京大学と北海道大学を除くと、定員数 1 万 2908 人に対し入学者数は 1 万 2640 人。定員充足率（定員に対する入学者の割合）は昨年度と同率の平均 0.97 だった。一方で、1 割以上定員をオーバーしたのは 20 校に及ぶなど、アンバランスな状況が一段と進んだ。

今年度の薬系大学および薬学部では、5 校で定員変更が行われた。この結果、入学時定員数は 1 万 3068 人と、昨年度より 90 人少なくなった。

定員を変更した 5 校のうち、6 年制のみのいわき明星大学と城西国際大学、就実大学では、定員 150 人から 90 人、180 人から 150 人、150 人から 120 人へ削減した。また 2 学科制の慶應義塾大学では、6 年制を 180 人から 150 人に削減、4 年制を 30 人増やし、入学時定員数 210 人を維持した。一方、日本薬科大学では 6 年制を 320 人から 260 人に削減する一方、4 年制学科（定員 90 人）を創設、実質 30 人増となった。

薬学部の総定員数は、2003（平成 15）年度から始まった薬学部の新設ラッシュ最後の年といえる 08 年度に 1 万 3454 人とピークに達した。その後は、受験倍率の低下と定員削減が続き、ピーク時から 3 % ほど減少した。

総入学者数（東京大学を除く）は 1 万 2664 人で、昨年度の 1 万 2668 人に比べ 4 人減少した。ただ、北海道大学が今年度から

*：4 年制併設、（一括）：6 年制と 4 年制を一括募集により科別数は不明
(*)1)2011 年度入学者から 2 年次に学部・学科を決定する総合入試（定員 56 人）を導入。
(*)2) 教養部入学後、3 年次学部振り分けのため不明
(*)3) ただし、北大と東大を除く

一部（後期日程）に 2 年次に学部（学科とも）を決定する「総合入試」制度を導入したため、定員 80 人に対し 24 人が入学と、一義的には大幅に減少した形。80 人の定員中、56 人分は 2 年次に学科分属が行われ 6 年制へ 21 人、4 年制へ 35 人が移行する予定だ。これを単純に含めると、今年度は 1 万 2720 人の入学となり、昨年度に比べ 50 人ほど増加した計算になる。

5 割を割るところも

ただ、定員充足率は各大学で大きく異なる。“定員割れ”20 校に対し、定員の 1 割を超す大学も 20 校あった。特に充足率が 0.5 以下と大きく定員を割ったのは、徳島文理大学（0.45）、松山大学（0.46）、徳島文理大学香川薬学部（0.48）、姫路獨協大学（0.49）、城西国際大学（0.50）の 5 校だった。

他の“定員割れ”した大学を含め、今年度は全体で 1096 人の欠員となった。実数として大きく減らしたのは、北陸大学の 137 人が最も多く、次いで徳島文理大学 110 人、福山大学 99 人、日本薬科大学 95 人、松山大学 87 人、城西国際大学 75 人、千葉科学大学 72 人などとなっている。

薬学生新聞は Web も対応

毎号発行の薬学生新聞は、薬事日報のウェブサイトアップロードされています。気になったシリーズ物など既掲載紙の記事（PDF、e-book）が選べて読めます。ぜひご活用下さい。

詳しくは、

合格

今日から コツコツ 国試対策。

今日から国家試験合格へ向けて、
このサイトで1日20分、
コツコツ対策していきましょう。

薬剤師を目指す学生の支援サイト
薬剤師国家試験対策.com
PC <http://be89314.com/> 携帯 <http://be89314.com/i/>

あなたのTLで気軽に試験対策!
twitterははじめました
<http://twitter.com/be89314>

Follow me!